

2024 年度山梨学院短期大学免許法認定講習

シラバス			
講 習 名	教育相談Ⅰ		
講 習 期 間	8月5日（月）～8月6日（火）	単 位 数	Ⅰ単位
会 場	山梨学院短期大学	受講定員	Ⅰ0名
担 当 講 師	遠藤 清香（保育科教授）		
講 義 概 要	本講義では、カウンセリングの理論を手がかりに、教育相談の現場で用いられる相談援助の考え方をより深く知るとともに、実際の来談者・相談者役割をとるロールプレイなどを通じて、児童・生徒や保護者への援助の実践的方法を体験を通して学修する。		
学 習 の 目 標	1. 学校における教育相談の意義と理論を理解する。 2. 教育相談を進める際に必要な基礎的知識（カウンセリングに関する基礎的事柄を含む）を理解する。 3. 教育相談の具体的な進め方やそのポイント、組織的な取組みや連携の必要性を理解する。		
タイムテーブル			
8月5日（月）			
コマ数	講義時間	内容	学習のポイント
1	9:00～10:30 (90分)	心理アセスメント	心理的問題を把握する技法の体験的習得
	10:30～10:40	休憩	
2	10:40～12:10 (90分)	不登校	不登校の現状・背景・対処の概要および相談事例の検討
	12:10～13:00	昼食休憩	
3	13:00～14:30 (90分)	いじめ	教育現場におけるいじめの現状・背景・対処の概要および支援事例の検討
	14:30～14:40	休憩	
4	14:40～16:10 (90分)	虐待	虐待の現状・背景・対処の概要および支援事例の検討
～～～ 第2日目は次項 ～～～			

8月6日（火）			
コマ数	講義時間	内容	学習のポイント
5	9:00～10:30 (90分)	ロールプレイ(1)	幼児児童との対話面接を通じた、対象理解と対応の把握（カウンセリングマインドと受容・傾聴）
	10:30～10:40	休憩	
6	10:40～12:10 (90分)	グループ・スーパーヴィジョン	ロールプレイ(1)の検討を通じた対象理解および対応への習熟
	12:10～13:00	昼食休憩	
7	13:00～14:30 (90分)	ロールプレイ(2)	保護者との対話面接を通じた対象理解と対応の把握（カウンセリングマインドと受容・傾聴）
	14:30～14:40	休憩	
8	14:40～16:10 (90分)	グループ・スーパーヴィジョン	ロールプレイ(2)の検討を通じた対象理解および対応への習熟
	16:10～16:20	休憩	
	16:20～17:00	試験	
履修上の注意事項等			

2024 年度山梨学院短期大学免許法認定講習

シラバス			
講 習 名	保育内容特論（環境）		
講 習 期 間	8月20日（火）～8月21日（水）	単 位 数	1 単位
会 場	山梨学院短期大学	受講定員	10 名
担 当 講 師	小林 祐一（保育科教授）		
講 義 概 要	本講習においては、幼稚園教諭免許状取得に必要な知識・技能の習得を目指し、子どもの自然や環境に対する興味や関心を育てるために必要な知識や指導法について学ぶ。また、「小1プロブレム」問題が注目されていることを踏まえ幼児教育と小学校教育の接続についても理解を深める。		
学 習 の 目 標	・子どもにとって身近な自然や環境について理解する。 ・子どもが自然や環境との関わりを深める上で保育者として必要な知識や指導方法の工夫について理解する。		
タイムテーブル			
8月20日（火）			
コマ数	講義時間	内容	学習のポイント
1	9:00～10:30 (90 分)	子どもにとっての環境	環境の諸側面（物的環境、人的環境、社会的環境、安全等）と身近な環境との関わりを通した子どもの育ちを理解する。
	10:30～10:40	休憩	
2	10:40～12:10 (90 分)	園における環境構成と保育・教育の具体	各地の園の環境と子どもの活動記録を、領域「環境」のねらいや内容と対比して読み、各々の考察を発表し合うことを通して、各園の特徴や工夫を整理する。
	12:10～13:00	昼食休憩	
3	13:00～14:30 (90 分)	季節や自然との関わり	季節の自然との関わりを促す環境構成や遊びを考えたり体験したりすることを通して、季節の自然と関わる意義を理解する。
	14:30～14:40	休憩	
4	14:40～16:10 (90 分)	動物の飼育・植物の栽培	飼育・栽培を通した動植物との関わりの事例を考察したり、よりよい活動のアイデアを発表し合ったりすることを通して、園における飼育・栽培の工夫を理解する。
～～～ 第2日目は次項 ～～～			

8月21日（水）			
コマ数	講義時間	内容	学習のポイント
5	9:00～10:30 (90分)	物や道具との関わり	事例の考察や体験を通して、身近にある物や道具を生活の中で工夫して活用する方法や、子どもの育ちを理解する。
	10:30～10:40	休憩	
6	10:40～12:10 (90分)	様々な伝統や文化との関わり	伝統的な行事や食・遊び等について整理したり活動のアイデアを考えあったりすることを通して、子どもが伝統や文化との関わる意義を理解する。
	12:10～13:00	昼食休憩	
7	13:00～14:30 (90分)	数量や図形・標識や文字への関心	各地の園の工夫した実践を読み比べたり、活動を促す遊びや教材を考えたりすることを通して、子どもが数量や図形および標識や文字と関わって育つ様子を理解する。
	14:30～14:40	休憩	
8	14:40～16:10 (90分)	幼保小の接続	幼保小のカリキュラムを概観したり、各地の具体的な取り組みを読んだりすることを通して、領域「環境」から小学校「生活科」等へ接続について理解する。
	16:10～16:20	休憩	
	16:20～17:00	試験	
履修上の注意事項等 筆記用具持参			

2024 年度山梨学院短期大学免許法認定講習

シラバス			
講 習 名	子どもと人間関係特論		
講 習 期 間	8月22日（木）～8月23日（金）	単 位 数	1 単位
会 場	山梨学院短期大学	受講定員	10 名
担 当 講 師	深沢 佐恵香（保育科講師）		
講 義 概 要	本講習では、「人間関係」領域の概要と意義を再確認した上で「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の中でも特に人間関係の領域と関連の深い内容について取り上げ、遊びや生活の中で見られる幼児の人と関わる力の育ちについて考える。また、系列幼稚園子育て支援センターにて、子どもが実際に遊ぶ場面を観察し記録を作成、その記録を元にグループワークを実施する。子ども同士のやりとりや遊びの様子から、人間関係という視点で討議し、子どもの育ちや、具体的な援助の方法などについて考えていく。		
学 習 の 目 標	1. 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の中でも人間関係の領域と関連の深い項目に関して理解し説明できる。 2. 人間関係の育ちに関する体験的な学びを通して、幼児期の人と関わる力を育てるために必要な援助について理解する。 3. 「人間関係」に関わる保育を構想するための具体的な援助方法を説明することができる。		
タイムテーブル			
8月22日（木）			
コマ数	講義時間	内容	学習のポイント
1	9:00～10:30 (90 分)	「人間関係」領域のねらいと内容	「人間関係」領域の概要と意義を再確認し、年齢ごとの「人間関係」領域における留意点を理解する。
	10:30～10:40	休憩	
2	10:40～12:10 (90 分)	「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と人間関係	「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の中でも特に人間関係の領域と関連の深い内容について取り上げ、具体例から考える。
	12:10～13:00	昼食休憩	
3	13:00～14:30 (90 分)	保育観察の実践	観察の視点について整理し、観察の方法を知る。 アルテア子ども館にて非参与観察を実施する。
	14:30～14:40	休憩	
4	14:40～16:10 (90 分)	観察記録の作成①	観察を元に各自記録を作成する。
～～～ 第2日目は次項 ～～～			

8月23日（金）			
コマ数	講義時間	内容	学習のポイント
5	9:00～10:30 (90分)	観察記録の作成②	前日の観察を元に各自記録を作成する。
	10:30～10:40	休憩	
6	10:40～12:10 (90分)	グループワーク①	各自の観察記録について、話し合い、人間関係の育ちの視点から観察事例を考察する。
	12:10～13:00	昼食休憩	
7	13:00～14:30 (90分)	グループワーク②	各自の観察記録について、話し合い、人間関係の育ちの視点から観察事例を考察し、発表する。
	14:30～14:40	休憩	
8	14:40～16:10 (90分)	人間関係を育む保育の検討	人間関係を育むための具体的な保育者の関わり、援助について検討する。
履修上の注意事項等 1日目、山梨学院幼稚園子育て支援センター「アルテア子ども館」にて、非参与観察を行います。 メモの取れるもの(バインダー、メモ帳など)をお持ちください。また動きやすい服装でお越しください。 (ただし、子どもと直接かかわって遊ぶことはありません。上履きは必要ありません。)			